



なないろだより



令和5年9月1日（金）
調布なないろ保育園
園長 山口三奈

調布なないろ保育園9月園だより

育つ方向を見失わないように

先日、ひまわり組のよさこい指導の時、戦線離脱してカーテンに隠れていた女の子に、そろそろみんなと一緒にやらないかと誘いに行った私に、離れたところで様子を見ていた5歳の女の子が走ってきました。

「ちょっと私に変わって！園長先生の話し方じゃ、〇〇ちゃんに伝わらないから。」

私ではなく、お姉さんが話を聞いてくれたことで満足した4歳の子は、そのあとよさこいに戻って行きました。

また、こんなこともありました。

お泊り保育を経験したさくら組。朝を迎えて、そろそろお父さんお母さんのお迎えが来るタイミングの時、朝ごはんを食べたスイカの種を大事そう私に渡しに来た男の子がいました。

「園長先生、この種、園長先生からひまわり組（4歳児）の子に渡してくれない!？」

聞けば、この種でスイカを育てて、来年のお泊り保育で食べてほしいのだそうです。みんなで育てたスイカを、お泊り保育の時に食べたら、不安や心細さなんて吹き飛ばしちゃう！今のひまわり組だって、一年たったらきっと泊まれるよ☆という『思いやりのバトン』です。

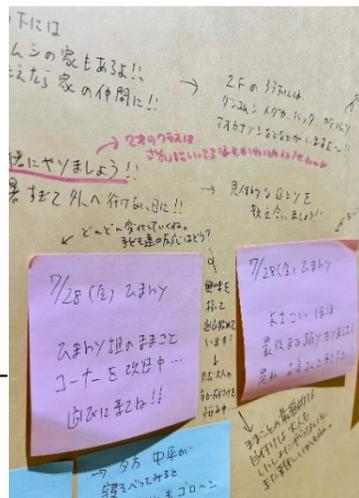
夏のお祭りや、「わくわく」での異年齢活動に加え、普段の遊びの中でたくさん人間関係が育まれてきている子ども達。幼児クラスだけでなく、乳児だよりの中でもお伝えしたように、自分の安心安定する居場所を、自クラス以外に見つけた子ども達の豊かな遊びが園内のどこでも繰り広げられています。

「暇な子がないわね。どの子も、そして先生達も楽しそうに充実している。保育所保育指針に基づいた保育を自園に落とし込んで、みんなで保育している様子が伝わってきて、ほんとにいいなと思って♡」

8月末、調布市の保育アドバイザーの榎本先生と太田先生が保育園に来園してくださったときの講評でこんな風にお話してくださり、ホッととして、なんだか泣けました。

保育の手法も千差万別、園が変わればやり方もさまざまです。煮詰まると、この方向でよいのかと、皆で悩むことも多いです。

今、1階の廊下にあるホワイトボードには、園全体でリアルタイムで起きている保育の様子が付箋に書いてあり、それに対するアドバイスや質問等が、またコメントとして書き足されています。付箋をとおして、大人の会話もまた増え、園内全体で出来事が発展していくことも、一つの楽しみです。私たちの保育の「評価」は、子ども達の育ちそのものや、外部の方からのご助言、そしてお父さんお母さんの視点からのメッセージで、今後予定している第三者評価利用者調査にはぜひご協力をいただきたいと思います。



- 1歳になります 2人
- 2歳になります 2人
- 3歳になります 3人
- 4歳になります 2人
- 5歳になります 2人
- 6歳になります 2人



【9月】	1日（金）	引渡し訓練・BCP訓練
	4日（月）～8日（金）	おじいちゃんとおばあちゃんと遊ぶ週
	6日（水）	健康診断（0歳児）
	9日（土）	縁庭開放
	11日（月）	SV観察
	14日（木）	誕生会
	15日・29日（金）	太鼓・よさこい指導（4・5歳児）
	16日（土）	お父さん集まれ！・お母さん集まれ！
	19日（火）	お茶指導（5歳児）
	20日（水）	おつかりの日
	21日（木）	おつかフェ
	27日（水）	素話の会（4・5歳児）
	28日（木）	運動会予行練習①

【10月】	4日（水）	健康診断（全員）
	5日（木）	運動会予行練習②
	6日・13日（金）	太鼓・エイサー指導（4・5歳児）
	7日（土）	縁庭開放
	16日（月）	SV観察
	17日（火）	お茶指導（5歳児）
	19日（木）	運動会予行（予備日）
	21日（土）	運動会（幼児） ※21日が雨天の場合、22日（日）に延期
	26日（木）	誕生会
	27日（金）	歯科検診



- たんぼぼ組 〇〇君退園いたしました。
 - 9月1日より たんぼぼ組 〇〇ちゃんが入園いたしました。
 - 調理師 〇〇が9月1日付で上布田保育園に異動となりました。
 - 調理師 〇〇が9月1日付で上布田保育園より異動してまいりました。
- よろしくお願ひいたします。

各クラスの遊びの中の学び～夏～

🐣 つぼみぐみ 🐣

暑すぎる夏…なかなか戸外で遊べない！と嘆きたいところですが、その分他クラスに遊びに行くチャンスもいっぱいです！初めの一步は、慣れたつぼみ組保育室からすみれ組へレッツゴー！最初は担任から離れられずに不安になってしまう子もいましたが、おままごとや、大型井形ブロックなど魅力的な玩具がいっぱいあることに気が付いた今では、夢中になって遊んでいます。「ぼぼ」とたんぼぼ組を指差し、更に2歳児クラスへも遊びに行く子もいます。少しずつ安心して過ごせる場所を広げ、「可愛いね！」と頭を撫でてくれたり、ダイナミックな遊びを見せてくれたりと、異年齢の友達からも刺激を受けながら遊びの興味を広げていくつぼみ組の子ども達が、これからどんな遊びに興味を持って行くのが楽しみです！

ちゅーりっぷぐみ

順番を待つ時や物を数える時などに「いーち、にーい、さーん…」と保育士と一緒に数えたり、覚えている数は自分で言ってみたりすることが増えてきています。また、「今日は〇〇ちゃんと〇〇くん、2人がお休みだね」と声をかける様子も！少しずつ生活や遊びの中で、数字が身近になってきていることが伝わってきますね😊そんな子どもたちに片付けや給食、おやつ時間などに時計を使って「長い針が9になったらお片付けだよ」などと声をかけています。長い針には赤い目印を、9には矢印をつけています👉新しいことに興味津々な子どもたちは時計の針を見ては「まだだね」、「もうすぐだね」などとわくわく、そわそわしています。生活の中にはたくさんの数字があるので、楽しみながら身近に感じてもらえたらと思っています。



すみれぐみ

毎日朝から気温が高く、なかなか縁庭に出られない日々。そこでお部屋でもたくさん身体を動かせるようにと、体操やリズム遊びをしたり、室内に巧技台で一本橋やはしご、ジャンプ台などを設定したりしました。特に巧技台は子ども達の反応を見ながら角度や高さを変えて設定すると、恐る恐る足を踏み出す子もいれば、怖くない渡り方を考える子もいたり、どんな高さでも怖がらずに果敢に挑戦する子もいたり…。楽しみ方は様々ですが、どの子も渡りきると嬉しそうな表情を浮かべています。この達成感、満足感が「挑戦してみよう！」という意欲に繋がっているようです。

今後も自信を持っていろいろなことに挑戦してほしいなと思います！

🌻 ひまわりぐみ 🌻

友達と一緒に遊ぶことが大好きなひまわり組の子ども達。この夏は縁庭のポンプ山ではダム作りや温泉作りなどで遊んでいました。その中で「どうやって作ろうか？」「ここは土で固めようよ！」「いいね～♪」などと友達同士で話をしながらみんなで作っていました。時々、喧嘩もしながら友達一緒に作り上げることが出来ると嬉しそうに水浸しや泥だらけになって遊んでいました。

室内ではカードゲームやラキューが大人気！カードゲームではルールを友達と教え合い、大人がいなくても子ども同士でゲームを進めています。ラキューも分からないところを教え合ったり、友達と一緒に一つの作品を作ったりしています。友達との関わりの中で面白いことや難しいことなどたくさんを学んで、また一つ大きくなったひまわり組の子ども達です。

たんぼぼぐみ

ボディペインティングやマーブリング、色水などの夏らしい遊びを楽しみました。色水遊びでは「メロンジュース！かんぱーい！」と他のものに例えたり、友達とのやり取りを楽しんだりしていました。また黄色の色水を、ピンク色の柄杓ですくうと「オレンジになった！」と色の違いに気が付く子もいました。氷遊びも人気で、触ったり、たらいの水に入れたりするとだんだん溶けていく氷を見て、「とけちゃったね！あつからね！」と話していました。

子ども達は遊びながらいろいろなことに気が付き、学んでいるのだなと感じます！



さくらぐみ

さくら組の子ども達はびしょびしょに濡れながら「水遊び」をすることがとても大好きです！

水道でバケツいっぱい溜めた水を友達と頭の上から一緒に被る子、色水を色んな種類作りジュース屋さんにする子、トムソーヤの滑り台を使ってホースで水を流しウォーターライダーを楽しむ子……。一人ひとり違う遊び方で「水遊び」を楽しんでいます。そんな十人十色の遊び方をする子ども達は、いつも「こうしたら面白そうじゃない？」「次はこうしてみようよ！」と友達と相談し合いながら夏ならではの遊びを楽しみ、その中で色々な発見・経験をして日々楽しく過ごしています。

